

(第1号議案)

令和元年度

# 事業報告書

(自 平成31年4月1日～至 令和2年3月31日)

## 障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園、のぞみ
- ・共同生活援助事業 増尾台ウィズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウィズホーム
- ・放課後等デイサービス のぞみ

## 地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

## 相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

# 令和元年度社会福祉法人緑の会事業報告

## 目 次

### 【社会福祉法人緑の会】

○事業概況	3
○理事会、評議員会の開催	5
○監事監査	5
○各事業の経営	6

### 【生活介護事業いずみ園等事業報告】

I. 会議の開催	8
II. 研修	9
III. 施設諸行事	10
IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	10
V. 労務相談・会計相談・法律相談	10
VI. 日中活動	10
VII. レクリエーション活動	11
VIII. 音楽療法 IX. いずみ園喫茶 X. 健康管理	12
XII. 管理体制	12
XIII. その他	13

### 【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】

I. 会議の開催	16
II. 研修	16
III. 行政及び対外関連、会議等	16
IV. 生活支援	16
V. ホーム見学者及びボランティア	17
VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	18
VII. ホーム内設備・点検・保守等	18

### 【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】

I. 計画相談支援実績	19
II. 研修	19

## 社会福祉法人緑の会 事業報告

### <事業概況>

社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念のもと、利用者を主体とした、そして地域に開かれた事業運営を進めました。

また、2月より新型コロナウイルス感染防止を検討し、3月からは園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しないでの食事にするなど対策を講じました。さらに外部からの訪問などもお断りをしています。利用者もクラスター感染などのリスクを鑑み自主的に休みを取るなど介護給付費の減額に繋がっています。

期初に掲げた法人事業の重点目標については以下の結果となりました。

#### 【重点目標】

1. 社会福祉法への対応
2. 組織の効率的運営の推進
3. 人材の確保
4. 共生型サービスの検討
5. 施設設備の修繕

- ① 事業情報をホームページに掲載するなど情報開示に努め、より事業運営の透明性の向上及び財務規律の強化等に努め、緊急時の短期入所の受け入れなど、利用者にも有効なサービスを再開することができました。
- ② 職務を明確化し、担当の引継ぎをスムーズに行うことができています。また、外部研修を受けた内容を内部研修や会議で情報共有しています。
- ③ 夜勤専従の職員を確保することが出来ました。引き続き、必要な人材を募集していきます。
- ④ いずみ園内の設備で開始できることは確認できましたので、柏市に相談しながら進めてまいります。
- ⑤ いずみ園内の給湯設備が経年劣化のため、お湯が出なくなることがあり、修理致しました。

いずみ園・のぞみの目標については以下の結果となりました。

#### 【重点目標】

1. 個別支援計画に基づいた職員間の支援方法の統一及び利用者の理解
2. 職員の意識向上のための研修及び医療ケア対応職員の養成
3. 介護機器の活用
4. 地域の社会資源の一つとしての運営

- ① 個別支援計画に基づいた支援方法の統一は、研修を8回実施し、常勤非常勤を通じて支援方法を共通化及び活動内容の見直しに繋がりました。
- ② 職員の意識向上のための研修については、初任者研修や虐待防止研修など意識向上に繋がっています。医ケアに対応するため喀痰吸引研修には参加することが出

来ませんでした。

- ③ 職員による介護機器の活用については、ロボットスーツを検討しましたが、今回試用したロボットスーツでは、いずみ園の利用者介助には使いづらい事がわかりました。今後も介護負担軽減のため、継続して検討していきます。
- ④ 地域の福祉事業所や店舗の協力をいただきながら、いずみ園祭を開催いたしました。また、利用者の送迎を行わない時間帯の送迎車の有効利用等考えていきます。
- ⑤ 生活介護事業「のぞみ」は10月に廃止としまして、11月からは放課後等デイサービス「のぞみ」を開始しています。

増尾台ウィズホームの目標については以下の結果となりました。

**【重点目標】**

- 1. 入居者の生活・精神の安定。
- 2. コストの削減

- ① 入居者のADLの低下がより、顕著になり、職員の負担が増えていますが、夜勤専従の職員が充足することで負担軽減に繋がり、短期入所の再開ができました。
- ② 消費税の増税や新型コロナウイルスの対応により、消毒液などの衛生用品の購入当によりコスト削減には繋がりませんでした。

相談支援事業の目標については以下のようになりました

**【重点目標】**

- 1. 障害分野だけでない関係の構築
- 2. 研修への参加、周辺知識の蓄え
- 3. 突発的問題に対する処理、解決能力の向上

- ① 相談支援員として利用者の生活維持に必要な社会資源を創出するために検討を続けていきます。
- ② 自立支援協議会やその他の研修に積極的に参加しています。
- ③ 10月に管理者の森山が亡くなり、職員が1名となり、事業を縮小して継続しています。令和2年度からは2名体制で対応していきます。

以上

### 1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第146回 (6. 13)	平成30年度事業報告・決算(案)について 令和元年度第1次補正予算(案)について 新理事、監事候補者について 定時評議員会開催について
第147回 (9. 27)	理事長の互選について 定時評議員会報告
第148回 (9. 12)	事業及び運営規定の変更について 令和元年度第2次補正予算(案)について
第149回 (10. 25)	指定特定相談支援事業いずみ園相談支援センターについて 固定資産の取り扱いについて
第150回 (12. 23)	評議員選任解任委員の選任及び委員会の開催について 評議員候補者について 第3次補正予算(案)について
第151回 (3. 19)	令和元年度最終補正予算(案)について 令和2年度事業計画(案)・予算(案)について 令和2年度緑の会資金計画(案)について 令和2年度給食業者選定について 定款施行細則の改正について 就業規則の改正について

### 2. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第54回 (6. 27)	平成30年度事業報告・決算について 理事・監事の選任について

### 3. 監事監査

実施期日	主 な 監 査 項 目
第1回 (5.10) 期末監査	書類監査 ① 期末決算書類 ② 支払い経費関連の帳簿 ③ 銀行の期末残高証明書と帳簿残高の照合 ④ 1年間の理事会議事録、評議員会議事録 ⑤ 社会福祉充実残額計算書 ⑥ 36協定関連書類 ヒヤリング
第2回 (8. 9)	定期監査
第3回 (11. 27)	定期監査
第4回 (2. 12)	定期監査

※令和2年3月31日現在

4. 生活介護事業 いずみ園の経営

・利用定員（1日あたり）	40名
・契約者数	41名（前年比3名減）
・1日平均利用者数	29.7名（前年比4.4名増）
・延べ利用者数	7,094名（前年比673名減）
・開所日数	241日（前年比66日減）
・利用率	56.9%（前年比7.1%増）

5. 生活介護事業 のぞみの経営

事業廃止（令和2年度10月31日）

6. 共同生活援助事業 増尾台ウイズホームの経営

・利用定員	8名
・契約者数	8名
・1日平均利用者数	7.6名（前年比0.2減）
・延べ利用者数	2,768名（前年比5名増）
・利用率	96.4%（前年比0.5%減）

7. 短期入所事業 増尾台ウイズホームの経営

・利用定員	2名
・実利用者数	1名（前年比14名減）
・1日平均利用者数	0.1名（前年比0.5名減）
・延べ利用者数	16名（前年比35名減）
・利用率	0.1%（前年比0.9%減）

8. 日中一時支援事業 たんぽぽの経営

・利用定員（1日あたり）	10名
・実利用者数	1名
・延べ利用者数	6名（前年比25名減）
・開所日数	241日

9. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営（障害児含む）

・サービス利用支援（計画作成）	110件（前年比18件減）
・継続サービス利用支援（モニタリング）	231件（前年比11件増）

10. 放課後等デイサービス事業 のぞみの経営

・利用定員	5名
・契約者数	2名
・延べ利用者数	2名

【職員総数】

○平成31年4/1 40名

施設長	1名（常勤1）
事務長	1名（常勤1）
副施設長	1名（常勤1）
主任生活支援員	2名（常勤1 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	22名（常勤4 非常勤18）
相談支援員	2名（常勤1 非常勤1）
看護師	3名（非常勤3）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	5名（非常勤4 派遣1）
	（嘱託医・契約医 1名ずつ）

○令和2年3/31 43名

施設長	1名（常勤1）
事務長	1名（常勤1）
主任生活支援員	2名（常勤1 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	27名（常勤5 非常勤22）
相談支援員	1名（非常勤1）
看護師	3名（非常勤3）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	5名（非常勤4 派遣1）
	（嘱託医・契約医 1名ずつ）

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 25	新人職員振り返り
5. 23	いずみ園祭の開催について
6. 27	外出支援について
7. 25	夏祭りについて いずみ園祭について 周年行事について
8. 22	いずみ園祭について
9. 26	27周年記念公演会について いずみ園祭について
10. 24	いずみ園祭について
11. 21	クリスマス会について 研修報告（虐待防止）
12. 19	クリスマス会について
1. 24	次年度活動内容について
2. 27	次年度事業計画・予算について 仲間の会活動について
3. 26	新利用者を迎える会について 令和2年度職員配置について 新型コロナウイルス対策について

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 25	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について バザーの参加について
5. 23	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 利用者（鳥海さん）について
6. 6	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 利用者（鳥海さん・富田さん・金子さん）について
7. 4	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 利用者（金子さん利用再開について）
8. 15	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 利用者更衣室の工事について
9. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について いずみ園祭について
10. 17	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について いずみ園祭について
11. 21	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について



12. 19	クリスマス会について 利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 松戸特別支援学校実習生について
1. 23	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 仲間の会費について
2. 6	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について アニマルセラピーについて 仲間の会活動について
3. 7	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 新利用者を迎える会について

※その他必要に応じホーム会議の報告をしました。

### 3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。行事食・お楽しみ給食は以下のとおり行い、今年度は温かく充実した給食が提供できるようにしました。

開催期日	行事食・お楽しみ給食
7.25	収穫祭（フライドポテト）
8.6	夏祭り（お好み焼き・焼きそば）
11.19	お寿司キャラバン

## II. 研 修

### 1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
4.12	新制度における理事監事の回線手続き
6.26	千葉県施設福祉士会 研修会
7.11～12	キャリアパス研修 初任者編
7.17	柏市障害者権利擁護研修
7.30～31	防火管理者研修
8.27	安全運転管理者講習
11.12	虐待防止マネージャー研修
11.19	虐待防止管理者研修
11.14	児童発達管理責任者研修
1.27.28	

### 2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
4.18	業務を遂行する上で必要なこと
5.16	ケース記録の記入について
7.18	前期面談に向けて
9.19	前期活動内容見直し
11.14	リスクマネジメント

1. 16	高齢者、認知症についての研修（外部講師）
2. 13	後期面談に向けて
3. 13	感染症予防のため中止

※個別支援計画研修 8 回

### Ⅲ. 施設諸行事

いずみ園を地域社会との関わりの深い開かれた施設とすることを目指し、地域住民が参加できる行事を開催しました。

#### 1、年間諸行事の開催

開催期日	開催行事名
4. 15	ハンドトリートメント
7. 5	七夕飾り
7. 22	ハンドトリートメント
8. 6	盆踊り
10. 1	27周年記念公演会
10. 27	いずみ園祭
12. 25	クリスマス会
1. 6	新年会
2. 3	節分豆まき
3. 3	ひな祭り
2. 26	仲間の会活動
3. 12	仲間の会役員選挙

### Ⅳ. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

期日	内容等
4. 26	柏市集団指導出席
6. 19	医療ケア連絡会
6. 26	ローゼンヴィラ見学
6. 29	関東甲信越肢体不自由児者父母の会千葉大会
9. 10	こども部会
9. 14	ふるさと協議会挨拶
10. 24	医療ケア連絡会
11. 21	放課後等デイサービス実地指導
12. 6	こども部会
1. 28	松戸特別支援学校 PTA 勉強会
1. 31	柏市障害福祉課短期入所について聞き取り
2. 7	柏市肢体不自由児者を育てる会懇談会

### Ⅴ. 労務相談、会計相談、法律相談

池田社会保険労務士事務所  
木村会計事務所

### Ⅵ. 日中活動

しばらく継続して生活自立コースとからだケアコースの2つのグループに分かれ

での活動は終了とし、4つの活動を利用者が選択して参加する方式に変更しました。

(1) 体操活動

【目的】

- ① 身体を動かすことで身体機能の維持を図ります。
- ② 様々なスポーツを体験することで運動の楽しさを伝えます。

【内容】TV体操 タオル体操 青竹ふみ ボッチャ 風船バレー  
パラバルーン

(2) 創作活動

【目的】

- ① 四季に合わせた装飾物を製作して園内を華やかにします。
- ② 糊付けや紙ちぎりなど手指の感覚を刺激します。

【内容】園内の廊下の壁や各行事の装飾物を作成。外の掲示板の製作。

(3) 作業活動

【目的】

- ① 製品を作り、販売します。
- ② 物作りの楽しさを伝えます。

【内容】箸置き、フェルトボール、あぶらとーる等の製作。  
バザー参加

開催期日	開催行事名
5. 26	ニッカウイスキーバザー
6. 20	松戸友の会バザー
10. 27	いずみ園祭
11. 9	松特祭

- ・ 柏市社会福祉協議会の協力により、柏市教育福祉会館（ボランティアセンター）にショーケースを常設し委託販売をいたしました。

(4) 園芸活動

【目的】

- ① 土の感触や植物を育てる楽しさを伝えます。
- ② 植物の知識を身につけます。

【内容】季節に合わせた植物を育てます。野菜の販売。植物図鑑製作。

全体活動

理学療法－理学療法士による理学療法

からだほぐしマッサージ－マッサージ師によるマッサージ

足浴アロマー足浴をしながらアロマセラピーをしました

散歩－近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション－照明を落とし、レーザースターズ（プラネタリウム）の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌うなどして、リラックスして楽しみました。ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

## Ⅶ. レクリエーション活動

年に10回生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。イントロクイズ、車椅子リレー、書初め、風船バレー、ジェスチャークイズなど利用者が楽しめる

活動を行っています。この他にも月に2回カラオケの日、映画の日を設けました。

## **VIII. 音楽療法**

講師による音楽療法を行いました。  
リトミック5回、車いすダンス4回。

## **IX. いずみ園喫茶**

いつもの食堂とは違う喫茶店のような雰囲気の中で、利用者がグループに分かれ、話題を決め毎回違う紅茶を楽しみました。6回

## **X. 健康管理**

1. バイタルチェック  
看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。
2. 毎月1回体重測定をしました。
3. 健康診断（利用者による受診）結果の写しをいただき参考といたしました。
4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。
5. インフルエンザ対策マニュアルを改訂し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。
6. 12月～3月にかけて利用者の家庭で毎朝の検温結果を連絡ノートに記入いただき、体調管理について家庭と連携をとりました。
7. 名戸ヶ谷病院より理学療法士を月に1度、派遣して頂き、利用者を見て頂きました。
8. 2月より新型コロナウイルス感染防止を検討し、3月からは園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しないでの食事にするなど対策を講じました。また、外部からの訪問などもお断りをしています。

## **XI. 利用者の動き**

1. 仲間の会活動  
いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動として、10月にいずみ園祭への出店（製品販売）、また利用者が企画した「射的大会」を3月に実施しました。また、3月後半では次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

## **XII. 管理体制**

1. 緊急連絡網の整備  
緊急時に対応するためメールでの職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。
2. 防犯・防災体制の整備  
・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。令和元年度の防災訓練状況は3回実施し、内1回は消防署に協力を依頼しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました。

- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置をしています。

実施期日	防災訓練内容
11. 23	避難訓練・点呼
1. 18	避難訓練・点呼・通報訓練（柏市消防署逆井分署指導による）

### 3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めました。  
（ ）内業者名

- 浄化槽点検 1回/月（新日本アクア）
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月（テラルテクノサービス）
- 消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- 自家用電気工作物保安管理業務 1回/2ヶ月（日本テクノ）
- 冷凍冷蔵庫点検、保存庫設置 5月 11月（ホシザキ）

### 4. 車輛の整備

- コースター（ラベンダー）
    - ・3ヶ月点検（定期）、12ヶ月点検（法定）、車検
  - ハイエース（10人乗り）、キャラバン（ひかり号）、キャラバン（レインボー）、キャラバン（リンリン、ランラン）、ハイエース（リース）、ハイエース（あおぞら）
    - ・6カ月点検（定期）、12カ月点検（法定）車検
- ※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

## XIII. その他

1. 社会福祉実習生、保育実習の受け入れ  
今年度は受け入れがありませんでした。

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ  
《大学別》

文教大学 1名	日本大学 1名
------------	------------

《男女別及び合計》

男 2名 女 0名 合計 2名

3. NPO法人まごころネットワーク 介護職員初任者研修の受け入れ  
男性 4名 女性 0名 合計 4名

4. 職場体験、ボランティア体験、社会体験活動の受け入れ

柏市立第4中学校（V体験）	4名
柏市立逆井中学校（V体験）	34名



7. 3	1名	逆井町会
7. 22	1名	船橋夏見特別支援学校
7. 24	2名	シャル
8. 23	1名	医療社団法人昌擁会
12. 3	3名	柏さくらライオンズクラブ
1. 20	2名	柏市法人指導課
1. 31	2名	柏市障害福祉課
2. 3	7名	牛久市社会福祉協議会
2. 21	2名	南部地区民生委員

10. 保護者会

- ・奇数月にご利用者の保護者会との会合を開き、報告と意見交換をおこないました。

11. 柏市肢体不自由児者を育てる会懇談会

- ・柏市肢体不自由児者を育てる会の役員との懇談会を1回もち、意見交換を行いました。

12. その他協力

- ・保護者・ボランティア・学校・地域の方々から、資源品（古紙、アルミ缶、牛乳パック）をお持ちいただいた後、栗林商店様に回収・換金のご協力をいただき、施設建設基金といたしました。

## 共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム

### 事業報告

#### I. 会議の開催

##### 1. ホーム会議

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
12. 26	入居者の支援・留意点について ケアの報告

#### II. 研 修

##### 1. 外部研修への参加

開催日	研 修 内 容
5. 14	くらし部会参加
7. 17	グループホーム連絡会
9. 12	居宅支援連絡会
11. 19	虐待防止管理者研修
12. 24	グループホーム連絡会
1. 16	くらし部会

##### 2. 内部研修の実施

開催日	研 修 内 容
12. 26	虐待防止研修

#### III. 行政及び対外関連、会議、地域との関わり等

期 日	内 容 等
4. 26	柏市集団指導

#### IV. 生活支援

##### 1. 食事

月曜～土曜日の夕食は食材業者より食材を納入し、調理専従の非常勤職員や職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

毎日の朝食、土曜の昼食、日曜の昼夕食は日勤、夜勤、早番職員が食材の購入や調理を行っています。メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

利用者に適切な食物形態や状態（刻む、生野菜は湯通しをする等）で提供しています。



## 2. 入浴

入居者の体調をみながら2～3回/週実施しています。シャワーキャリーや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

## 3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。また排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

体調不良時には、保護者と確認の上、通院、居室での静養等の支援をおこなっています。

また11月には健康診断およびインフルエンザ予防接種を実施しています。

## 4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、地域の行事に参加や、外出で食事を楽しみました。  
※利用者個別に外出ヘルパーと契約し、利用者によって1回/月の程度で外出支援を利用されています。

## 5. ひまわり活動（利用者自治会）

利用者同士で話し合いをもち、充実したホーム生活を送るにはどうすれば良いか紅茶等お茶をしながら話し合いを持ちました。今年度も家庭菜園を実施しました。また旅行の企画をするために、旅行費積立通帳作成し、毎月積み立てをしています。次にボランティアさんたちとの外食を希望して実施したり、遊具の購入も進めました。

## 6. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。

## 7. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑及び障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に日用品、飲食物、外出・外食・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

## V. ホーム見学者及びボランティア

### 1. 見学者

期 日	人 数	内 容
12. 10	1名	保護者（田邊氏）
12. 12	3名	まごころネットワーク

## VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。
- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。加えて、ガラス飛散防止フィルム(アーマーシールド)を取り付け、外部からの侵入予防措置の追加としました。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
1. 18	総合訓練 (逆井分署立ち合い) ー 通報訓練 ー 初期消火訓練 ー 2階居室から滑り台までの移動 ー 参加者 利用者7名・職員4名

#### **Ⅶ. ホーム内設備・点検・保守等**

- ・消防機材点検 5月、11月 (消防機材センター)
- ・ホームエレベーター点検 5月、12月、2月 (パナソック・アイムス)
- ・車両 スズキエブリ 車検及び点検 (アオキオート)

## 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

### 事業報告

#### I. 計画相談支援実績

(障害者)

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| ・サービス利用支援（計画作成）     | 95 件  |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 223 件 |

(障害児)

- |                     |      |
|---------------------|------|
| ・サービス利用支援（計画作成）     | 15 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 8 件  |

#### II. 研修

- ・相談支援連絡会 12 回  
柏市障害福祉課と市内相談支援事業所が毎月 1 回集まり、事例検討、相談支援方法、地域資源の確認、情報交換等を行いました。
- ・柏市自立支援協議会相談支援部会 5 回  
相談支援連絡会の実施報告と今後の予定、課題、検討事項等、委託相談事業所と共に、指定相談支援事業所代表として参加しました。

完